

【10月11日（金）終業式放送講話】

みなさん、今日で前期が終了します。入学式、始業式、運動会など様々な行事を経験し、学級でも友達との関係づくりができ、どの子も成長できたと思います。

今日は、四月からこれまでの、みなさんの生活や学習について、各家庭にお知らせする「通知表」が渡されます。もうすでに渡された学級もありますね。

この通知表は、みなさんの学校生活の足跡です。担任の先生や教科の担当の先生が、一人一人の取組をよく見て、観察して、評価をしています。

学習面では、自分が「努力したなあ」と実感している教科に◎がたくさん付いているときは自分でも納得できますね。でも、中には「頑張っているのになあ……」と、自分が思ったような成績がとれていないと感じる教科もあるでしょう。そんな時は、しっかりと四月からの学習への取組を冷静に振り返ってみましょう。何か、自分に足りなかったものが見えてくるかもしれません。

それでも分からないときは、先生に「どんなところを頑張ればいいですか？」と聞いてみるのも良いと思います。

また生活面では、いろいろな視点で評価がされています。特に文章で書いてあるところに注目しながら見てください。今自分が持っているよいところは大いに伸ばし、直した方がよい点については少しずつ改善できるとよいと思います。

明日からの三連休、大型の台風がやってきて心配ですが、来週から始まる後期に向けて気持ちをリセットしてがんばれるように過ごしましょう。

以上で校長先生のお話を終わります。